

せいわ

2018
医療法人青雲会
清和病院
新春号

●2018年1月発行 ●年4回(1月、5月、8月、11月)
●高岡郡佐川町乙1777
●TEL.0889-22-0300 ●FAX.0889-22-1777
●清和病院広報委員会発行

基本理念

私たちは、患者さま方に良質で安全な満足感のある高度な専門医療技術の提供と、地域における救急医療、保健・福祉サービス、介護などの生活の質(QOL)の向上に寄与することを目指します。

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

日頃より当院の医療サービスに対しご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

おかげさまで本年6月をもちまして、清和病院開設50年を迎えます。これもひとえに皆様のご最良ご支援の賜物と感謝しております。これを機に、スタッフ一同、皆様により一層ご満足いただけますよう真心をこめて良質な医療の提供、また、地域に根差したサービスの向上に努め、邁進して参りたいと思っております。

本年もご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆さまの益々のご健勝をお祈り申し上げます。

院長 近藤 近江

新年あけましておめでとうございます。皆様ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。医療管理部として日々のサービスの質が利用者、患者さん、ご家族の満足に繋がるよう取り組んでいます。年々高齢化が進む状況ですが、地域に根差し、地域の方々と共に豊かに生きるために、癒し、支えることが出来る医療機関でありたいと思っております。さて、今年は成年です。成年には勤勉で努力という意味もあると聞きます。職員一人ひとりが責任を持って、医療福祉サービスを提供する人材となるよう研鑽を積んでいく年にしたいと考えております。患者さんご家族の皆さん、関係者の方々にはお気づきの点がありましたらどんどんお声を聞かせていただけますようお願いいたします。

医療管理部長 吉川 美穂

新年明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。

一昨年の7月より新体制となり、患者サポート部が新設されました。

看護部門・在宅支援部門・チーム医療推進部門の3つからなる患者サポート部は病院理念の下、患者様・利用者様一人ひとりに沿った目標・課題に同じ方向性で取り組んでまいりました。今年も「その人がその人らしく」をモットーにサービスの質の向上に努めてまいります。

ワークライフバランス推進委員会も2年目を迎えています。仕事と生活共に満足度が高くなるようにと師長会が中心となり開催していますが、今年度は院内全体で取り組んでいきたいと考えています。自分たちの職場を自分たちの手で環境改善していくことができるように働きかけていきたいと思っております。

患者様・利用者様・御家族様に安心してお任せいただけるように、またスタッフの皆さんが笑顔で明るく楽しい職場になるように、今年も頑張っていくしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

患者サポート部 部長 高木 和



平成29年度社会福祉およびボランティア功労者厚生労働大臣表彰

生活保護指導職員等功労者

清和病院精神科医 山本裕水先生(須崎福祉保健所嘱託医)

かれこれ20年余り、須崎福祉保健所で精神科分野の嘱託医をさせて頂いております。

この度福祉事務所に推薦していただき大臣表彰を受賞する運びとなりました。非常に光栄に思います。

厳かな53期生戴帽式



晩秋の山々の紅葉も深まり始めた折、平成29年11月9日14:30より清和准看護学院にて第53期生の戴帽式を厳かに挙行できましたことは、何より喜ばしいことです。日頃より切磋琢磨し努力を積み重ね、難関の戴帽試験を合格した53期生12名は晴れて戴帽式を迎えることができました。

53回目の戴帽式は半世紀という歴史の重みを讃える式典となり、更なる多くの卒業生を送り出す第一歩として意義深き戴帽式となりました。

式典では、一人一人にキャップを戴き、ナイチンゲール像の蝋燭の燈火から「人間慈愛・看護倫理の精神」を継承した瞳の奥には、「患者様の命を支え、命を讃える為に学び、命の尊さをかけがえのないものとし、命に寄り添い、病気を持った人間として理解して向き合える看護師を目指したい。その為に看護に必要な知識・技術・態度を習得するために日々精進します。」と新たな誓いで輝いていました。

修学の2年間は、仲間と共に助け合い、共に勉学に励み、常に向上心を持って自己研鑽を怠ることなく頑張っていく決意をもって、今日この日を看護の新たな出発点としこの道を志したことに責任を持ち日々精進することを誓い合い、戴帽生全員で喜びと感動を噛み締める事ができる記念すべき日となりました。

これからの2年間、実習施設の皆様方のご支援ご指導の程何卒宜しくお願い致します。

清和准看護学院 教務課長 武吉照子



さつまいも収穫祭



今年も恒例、芋の収穫祭を若草保育園の園児の皆様と行いました。

今年は台風が多く、収穫祭が心配されましたが、大型台風も通過し、晴天のもとたくさんの立派なお芋を掘ることができました。

5月のさつま芋の苗植えの際も園児の皆様には参加していただき、大変盛り上がりしました。

「ここに植えたらいい?」「私が掘るき、見よって」等と、畑では園児と患者様の明るい声が飛び交い、協力して収穫したさつま芋の数は昨年よりも多く、とても驚きました。

今年も、苗植えから収穫までを園児の皆様と行うことができ、たくさんお話をし、中には「孫のように可愛い」と言われている方もおり、患者様も大変喜ばれていました。

収穫後は、事前に収穫したさつま芋を使用し作った甘煮や、さつま芋汁をおやつとして皆様といただきました。

「おいしい」「おかわりがほしい」と言われる方もおられ、昨年と同様大変好評でした。

最後は患者様から、園児の皆様へ手渡ししてお芋をプレゼントしました。園児の皆様は嬉しそうに「ありがとう」と言い、受け取られ笑顔で帰られました。毎年開催されている収穫祭ですが、年々盛り上がり過ぎており、患者様も園児の皆様との交流を楽しみにされています。又、園児の皆様も年長者との交流からたくさんの教えを受け取られるということは貴重な経験になるのではないかと思います。来年もこの行事を充実したものになりたいと思います。 3病棟1階 作業療法士 小笠原 真由紀



お出掛け ～コスモス祭りへ行ってきました!

10月6日(金)に2病棟2階・3病棟1階の合同で越知町の「コスモス祭り」に行ってきました。当日はあいにくの雨模様となったためバスの車内からの見学となり、少し残念に思っていたのですが、雨粒に濡れてキラキラ光る満開のコスモスはとても綺麗でした。外国の言葉で「美しい」という意味を持つ英語から名づけられたコスモス。天候にも左右されることなく「美しく」咲いており、患者様方だけでなく他の観光客の方々も傘を片手に足を止めて見られていました。

バスの車内では、見渡す限りのピンク色や紫色の大量のコスモスに、患者様方からも「見れて良かった。」「よう咲いちゅう。」との嬉しいお声が聞かれました。また、普段はなかなかお会いすることのない他の病棟の患者様方とも交流され、移動中のバスの車内や見学中でも皆様とても楽しまれており、昔話や越知町などの話にも花が咲いていました。 2病棟2階 作業療法士 西本 麻帆





精神科デイケア サン・スクエア・セイワ通信



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

サン・スクエア・セイワは、様々な活動を行いながら疾患の治療を促していく場です。

利用者様と毎月さまざまなイベントを行っており、10月は『バイキング』を実施しました。1人1役を目標に、利用者様と準備から調理、片付けまで行い食事を楽しみました。11月には『紅葉見学』に出かけ、1月には『新年会』を行う予定です。

「精神科デイケアってどんなところ?」「いくらかかるの?」等、気になることがあればお気軽にお問い合わせください♪

サン・スクエア・セイワ 作業療法士 野瀬 比乃



高知市内(計64名)
10/15、10/29

高知県立高知城歴史博物館へ行った後、日曜市で買い物し、サンピアシリーズでランチ。



大阪(21名)
10/21~22

なんばグランド花月やユニバーサル・スタジオ・ジャパンで楽しみました!



広島・宮島(24名)
11/4~5



1日目は呉市海事歴史科学館と広島平和記念資料館へ、2日目は厳島神社や宮島・紅葉谷公園等を観光しました♪

ぐるっと松江(19名)
11/25~26



1日目は松江堀川遊覧船を楽しみ、松江フォーゲルパークを観光☆
2日目は出雲大社、水木しげる記念館を観光し、味処 美佐で蟹等の豪華海鮮料理を頂きました!



台北(13名)
12/1~3



1日目は市内観光(忠烈祠・故宮博物院等)と台湾料理を、2日目は九扮で千と千尋の世界を味わい、海鮮料理や北京料理を頂きました。旅行最終日は中正紀念堂と龍山寺を観光しました!

清和イルミネーション



毎年恒例、イルミネーションがただいま点灯中です♪
機会がありましたら、ぜひご覧ください!



外来診療案内

| 診療科目 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|------|-------------------|----|------|---|------|---|------|---|
| 外科 | 午前 | ● | ● | ● | | ● | | |
| | 午後 | | ● | | | | | |
| 整形外科 | | | ● | | | | | |
| 内科 | 午前 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 午後 | ● | ● | ● | ● | ● | | |
| 精神科 | 精神科は初診のみ予約制となります。 | | | | | | | |
| | 初診 | 午前 | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | | 午後 | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 再診 | 午前 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 午後 | | ● | ● | ● | ● | ● | | |
| 皮膚科 | 午前 | | | | | ● | | |
| | 午後 | | ● | | ● | | | |
| 循環器科 | 午前 | | ●(1) | | | | ●(3) | |
| | 午後 | | ●(1) | | ●(2) | | | |

★診療受付時間 9:00~11:30 14:00~16:30

- (1) 診察時間は、11:00~12:00 13:00~15:00です。緊急手術等により休診または診察時間が変更になることがあります。事前にご確認ください。
- (2) 診察時間は、13:00~16:00です。緊急手術等により休診または診察時間が変更になることがあります。事前にご確認ください。
- (3) 診察時間は、9:00~12:00です。緊急手術等により休診または診察時間が変更になることがあります。事前にご確認ください。

健康レシピ
栄養科

筑前煮

新年あけましておめでとうございます。初春とはいえ厳しい寒さが続いております。皆さんお変わりございませんか。お正月と言えば、おせち料理ですよね。今回は、その中の一品である、「筑前煮」を紹介したいと思います。

【栄養量】 エネルギー：494 kcal 食塩相当量 2.6 g

- | | | | |
|-------------|-----------------------|-------------------|--|
| 材料 (2人分) | ● 鶏もも肉 …… 100g | ● ごぼう …… 30g | ● 砂糖 …… 大さじ 1 |
| | ● にんじん …… 40g (小1/2本) | ● サラダ油 …… 大さじ 1/2 | ● 酒 …… 大さじ 1 |
| | ● こんにやく …… 1/4枚 | ● きぬさや …… 少々 | ● しょうゆ …… 大さじ 1 |
| | ● さといも …… 70g (中3個程度) | ● だし水 …… 100cc | ● みりん …… 大さじ 1/2 |
| | ● 椎茸 …… 30g | | [● しょうゆ …… 小さじ 1 (下味) ● 酒 …… 小さじ 1 |
| | ● れんこん …… 40g | | |



- 作り方
- ① 鶏もも肉は1口大に切り、しょうゆ・酒で下味をつける。
 - ② 野菜類はすべて乱切りにする。
(にんじんやれんこんは飾り切りをすると見た目が華やかに。)
 - ③ 鍋を中火にかけ、サラダ油を熱し、鶏肉を炒め、焼き色がついてきたところで、ごぼう・にんじん・こんにやく・れんこん・さといも・椎茸の順に入れ、炒める。
 - ④ 全体に火が通ったところで、だし汁を加え煮込み、さらに調味料も加え、汁が少なくなるまで煮る。
 - ⑤ 最後に下ゆでした、きぬさやを加える。

【おせち料理の筑前煮】

先の見通しがきくというれんこん、子孫繁栄を例えたさといも、家族が壮健でありますよう願う椎茸など、縁起のいい食材で作られます。色々な具材を一つの鍋で煮ることから、家族が一つに結ばれるという意味もあります。また、根菜類には、食物繊維が豊富に含まれており腸内環境を整える効果や、体の保温や冷え症の改善などの効果があるとされています。

～ここに一闪あり～

臨床検査技師の仕事内容について紹介致します。

臨床検査は医師が診療する際に患者さんの病気やけがの状態を評価するための検査です。

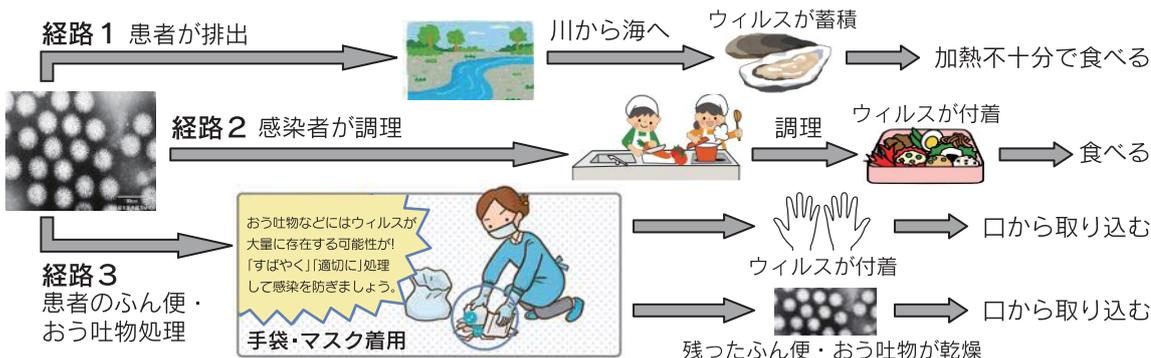
臨床検査は大きく「検体検査」と「生理機能検査」の2つに分けられています。

「検体検査」は血液や尿、便、喀痰、手術などで採取された組織や細胞など、患者さんから採取されたものを調べる検査で、「生理機能検査」は心電図や脳波、超音波など身体の生理的な反応や機能を測定する、患者さんに対して直接行う検査です。臨床検査技師は検査データを集めるだけでなく、データから病気の兆候や身体の異変を発見する重要な役割を担っているため、検査結果から逸早く異常を見つけて診断や治療のサポートができるよう頑張っています。 検査科 臨床検査技師 井上 最明



ノロウイルスにご注意ください

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は1年を通して発生しますが、特に冬季に流行します。



対策

85℃ 1分以上加熱する

対策

下記の処理を行った後石けんを十分に泡立てよく洗い、温水でしっかりすすいでください

おう吐物処理：ペーパータオル・ほろ布などをおう吐物に覆い被せて外側から内側に向けて素早く静かに拭き取りウイルスの拡散を防ぐ。新しいペーパータオルなどで覆い塩素系漂白剤（泡ハイターなど）をしみ込ませ、10分後に取り除き水ぶきをを行う。使ったものはポリ袋に入れて口をしっかりと閉める。

院内感染対策委員会 検査技師 川崎 佐恵